

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和5年4月26日（水）		
参加者（今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数）	議 題	
利用者 0 名	1	六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 8 名	2	入居者情報
地域住民の代表者 3 名	3	利用者の医療看護の状況
市職員 1 名	4	行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1 名	5	身体拘束廃止委員会
見識者 0 名	6	今後の事業計画
事業所 0 名		
会 議 録		
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（R4. 2. 21～R5. 4. 26の期間）を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <p>・3月 新型コロナウイルス感染症が5類になることについて（2回目）の説明 4月 オミクロン株次回のワクチン接種についての説明 入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加）</p> <p>4 主な行事報告 ・3月 ひな祭 ・4月 花見ドライブ</p> <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p>		

5 身体拘束廃止委員会

転倒しそうな人を危ないかといって椅子や車椅子に縛りつけてしまう場合、この人にとって何が奪われたと思いますか。それを見た家族はどんな気持ちになるとと思いますか。

(瀬戸市職員)

- 身体的な自由が奪われるだけでなく、悲しみやあきらめの気持ちが生じ、精神的な自由も奪われることになると思います。また、ご家族にとって、拘束をしていることを知ったり見たりすることは、精神的な苦痛が生じることかと思ひます。

(職員)

- 自由や尊厳が奪われると思う。家族も動けない姿を見て、いたたまれない感情をもつのではないか。
- 筋力や歩きたいという感情が奪われると思う。家族によっては、施設をおもんばかって、迷惑かけないように縛ってもらった方が気が楽という人もいるかもしれない。

(その他の意見)

特になし

6 今後の事業計画

- 今期を振り返って
- 設備等整備について
- 職員の定着について
- 今後の主な行事について
5月 父の日母の日 6月 お楽しみ会（お茶会）
- 入居者状況

- 次回運営推進会議 2023年6月22日（木）

(新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています)。